

代表質問

# 区政をきく

## (代表質問・一般質問)

平成24年第1回定例会では、区政全般について、5名の議員が代表質問を、9名の議員が一般質問を行いました。  
以下、概要をお知らせします。



### 須藤 安通 議員 (自民)

#### 防災対策強化について

①避難所として民間施設との協定締結は。②通信網が使用できない場合、災害対策本部と避難所等とで情報交換する仕組みづくりは。③わが家

の防災ハンドブックに、自助共助、公助の品川区ルールを記載し、自主防災活動の基盤にしては。④区内全域で一斉に防災訓練を実施しては。

#### 産業振興について

①就業センター事業は⑦中小企業の人材確保のためどのように事業を展開するのか。⑧高齢者が生き生きと安心して働けるよう、目標等を持って取り組むことが重要では。⑨品川ブランドの⑩認定基準

は。⑪販路開拓への心意気と考える。

#### 地域振興事業部長

①⑦学生に区の中小企業の魅力等をPRし、事業所には助言等を行う。求人誌への共同掲載等も計画する。⑧ハローワークとの連携を強化しさらに実績を上げていく。⑨優秀性と市場性だ。⑩幅広いPRに努めるなど区を挙げて取り組む。

#### 文化芸術スポーツ振興について

①平塚小学校跡の文化・スポーツ活動施設の⑦ネーミング募集を。⑧周りの商店街と共同で宣伝をするなどの運営が必要では。⑨文化振興事業団等と民間施設との連携は。

#### 地域振興事業部長

①⑦広く愛称を募りたい。⑧地域活性化の拠点として施設運営に努める。⑨民間のパワーを生かした多様な連携に取り組む。

#### 教育改革について

①第1・第3土曜日の授業復活の影響等は。②学校教育を推進する上で区長が望む教員の資質等の向上とは。③教育改革の新たな段階への課題等は。④上級学校との連携については。

#### 教育長

①地域行事などに影響が出ないよう、柔軟に実施する。②施設一体型等タイプ別に特徴を生かしたカリキュラム開発に取り組む。③都立高校との連携を検討する。

#### 区長

②言葉をも大切に、使いこなし、教科内容を余すことなく理解させることだ。

#### 高次脳機能障害について

①地域医療コーディネーターを配置し、医療と保健福祉の両面から地域での生活を支えるという、平成24年度からの仕組みづくりとは。

#### 健康福祉事業部長

①障害者生活支援センターと連携し、一人ひとりに合わせた、病院から地域のデイケアへの移行のための支援だ。地域活動支援センターで支援者を養成し、仕組みづくりを進める。

#### 高齢者施策について

①在宅ケアの7つの推進プロジェクトとは。②在宅介護と医療のドッキングは必要になるがその仕組みについての考えは。③シルバーセンター等の場の提供のあり方も考え、在宅で余生を過ごす仕組みづくりへの所見は。

#### 健康福祉事業部長

①健康づくりと社会参加プログラムの推進などを掲げ、24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス等を具体化した。②24時間型サービスモデルを実施したノウハウをもとに進めていく。③社会参加の機会の拡充など、事業計画の推進プロジェクトとしていく。

#### 現場力について

①現場の問題を自分達で解決するという意欲と能力が現場力だ。区政運営に現場力をどう生かすのか。

#### 総務部長

①自ら考え、自ら行動する職員をめざし、職員の配置管理や研修で現場力の育成に努めている。



### 武内 忍 議員 (公明)

#### 今後の区政運営について

④都等と海拔標高示板の統一を。⑤区内産業と共同開発し、鍵ボックスを民間の避難ビル等に導入しては。⑥耐震改修促進計画で対象外の小規模マンションの見直し等は。⑦簡易改修助成も見直ししては。⑧事業所等と新たな協働を図るため、備蓄品助成や協定後の耐震改修助成をしては。⑨情報発信も含めた遠隔地との災害時相互援助協定の検討等は。⑩地域防災計画の改定に女性等の意見をどう反映するのか。⑪都と連携したヘルプカードの周知と活用を。

#### 防災まちづくり事業部長

①波及効果が期待できる地区の調査や支援策の提案で不燃化の取り組みを加速する。②延焼遮断帯として不燃化に取り組む。③今後の研究課題だ。④⑦高齢者世帯等を考えながら。⑤外部アンテナで改善が図られる。⑥統一できないが、わかりやすいものとする。⑦必要性も含め検討を行う。⑧支援対象も新たに検討し、年内の改定をめざすなどだ。⑨屋根の軽量化等は耐震化に寄与すると考え、引き続き研究していく。⑩国や都の補助金等も勘案し必要な検討を行う。⑪検討する。⑫さまざまな機会をとらえて意見を聞き、マニュアル整備を行う。⑬障害者福祉のしおりの整備で検討していく。

#### 区長

①事業を見直す新たな視点とは。②契約電力量の引き下げによる状況等は。③通話料金の削減も検討しては。④公共施設の有効活用プランについて⑦進捗状況は。⑧小中学校も位置づけしては。⑨整備手法にPFI等を導入しては。

#### 防災対策の強化について

①整備プログラムの⑦作成に向けた取り組み等は。⑧補助29号線の位置づけは。⑨不燃化は建て替えを基本に、改修の上乗せ助成等も検討しては。⑩防災ラジオの⑪助成対象者は。⑫貸与範囲を広げては。⑬受信できないマンション等に個別受信機の設置を。

#### 地球温暖化とエネルギー施策について

①区民協働で区有施設へ太陽光発電システムを設置しては。②価格と安定性、CO2削減も視野に入れ、学校以外の施設でPPSを導入しては。

都市環境事業部長

①区の責任で、今後も積極的に導入する。②経費削減と環境面の両立の可能性を含め、導入拡大に向けた検討を進める。

#### 高齢者施策について

①跡地等の整備に踏み切れない自治体と共同で特養ホームの整備を検討しては。②見守り事業の成果と課題は。③緊急通報システムから生活リズムセンサーへの切り替えを。④救急医療キットを災害時要援護者等に配布し、支援等の整備を。⑤区営住宅等を活用し、単身高齢者ルームシェア方式の仕組みづくりを。

#### 健康福祉事業部長

①現実には難しい。②相談者も増加している。課題は人材育成と財政上の効率的な事業展開だ。③順次実施する。④経過等を踏まえ、効果的な取り組みを見極める。⑤高齢者の場合、新たな集団生活を送る困難さから、導入は難しいと考える。

#### 保育園の待機児童対策について

①直近の入園申込者数や傾向、待機児童数の見直しは。②年度途中の入園の現状と対応策等は。③待機児童の受け皿や認可外保育園との連携は。

#### 子ども未来事業部長

①1千918人で、常勤の母親が増加している。待機児童は昨年と増減はない。②定員弾力化で対応し私立認可保育園等を開設予定だ。③多様な施策を講じ、認可外保育施設は熱意がある事業者に対し支援を図る。